

<p>行事名称</p>	<p>平野保護司の退任式</p>	
<p>実施日</p>	<p>令和2年 5月25日(月) 午後2時00分～</p>	
<p>記事</p>	<p>16年間の長きに渡り保護司を務められた平野義雄保護司(南粕谷地区)が5月24日(日)をもって退任されました。</p> <p>退任式は、5月25日(月)に知多市長室にて、保護司会、福祉課関係者出席の下に行われ、ご本人の永年にわたる更生保護へのご尽力と功績に対して宮島市長より感謝の意と感謝状、記念品が贈呈されました。</p> <p>平野保護司が就任されたのは、平成16年であり、この年の前後数年間は暴走族、シンナー等による少年非行も含め、犯罪認知件数が約285万件とピークにありました。今では、90万件を切るまでに犯罪件数が大きく減少しておりますが、就任当時は、保護司一人で保護観察対象者5～6名を担当することが珍しくない時代で大変苦勞された事を振り返られていました。</p> <p>また、保護司会長就任時の平成31年3月1日には、知多市役所福祉課横に、県下で19番目となる「知多市更生保護サポートセンター」の開所に漕ぎつけられ、知多市における更生保護活動の拠点づくりに貢献されました。サポートセンター開所は保護司会の運営並びに保護司個々の面接の場として活用できる大切な場となっています。</p> <p>因みに保護司の定年は75歳、就任年齢は、66歳までとなっています。</p>	



市長室での退任式
 コロナ対策のため全員マスク着用
 出席者

- 平野義雄保護司(左二人目)
- 宮島市長
- 早川保護司会長
- 石井保護司副会長



知多市更生保護サポートセンター
 前での記念写真

平野義雄保護司(中央)